

園だより

年中・年少
・年少々

R3.3.15

大沢幼稚園園長 長友 六月

TEL (762) 4389 (代)

FAX (762) 4386

<http://www.ohsawa.ednet.jp/>

緊急連絡先 080-2344-7595

例年だと2月・3月に保護者の皆様方に来園していただき、懇談会を開催し、一年の振り返りと次年度に向けての話をしていましたが、今年は3/16(火)に動画(各学年主任・園長)配信にておこないます。

園だよりを一読して動画の視聴をお願いします。

大沢幼稚園の教育目標

- 元気で健やかな体を育てる
- 自由で伸びやかな心を育てる
- 明るく穏やかな思いを育てる



わかり易く言い換えると

- 自分の体ですること(おぼえる)が大好きな子
- 自分の頭で考えることが大好きな子
- 人と関わること、お世話することが大好きな子

次年度の重点項目について

私達がすべきことは、質の高い保育を提供することです。確かに、経験のある、教員と新任の間では、子ども一人ひとりを育てる力に違いがあることは確かです。しょうがないとは言えませんので、この世界には教育課程というものが存在します。教育課程には、時期の子どもの発達、育ち、見方が記載され、大沢幼稚園の全ての教員が共通して大事にしていることが書かれています。その教育課程に基づき、日頃の保育を進めています。ですので、若い職員は一生懸命に読み取りを行い、経験が不足していることを補いながら保育を進めることになっています。勿論、指導する職員がいて、チームとして子どもを見ています。逆に言えば、経験だけで保育をすると独りよがりになり、いい保育にはなりません。結果的に、いろいろな先生がいること。進むべき方向が一致していること、様々なキャラクターがいることでアプローチの方法が多彩になり、一人ひとりの居場所が生み出されることになります。保護者の皆様方には、大きな心で受け止めていただきたいと思います。子どもが育つのも、教員が育つのも同じで、失敗(大きな失敗はさせませんが)が許される環境の下では、新しいものや素晴らしいものが育ちます。私も失敗を許され、今に至っています。お願いします。

「体づくりと頭づくり」(2年目)

子ども達が生きている現在の社会は、私(S48)が育った環境とは大きく変わってきています。木登りをして時には落ちた経験や塀に登って柿を採って食べた経験、川で泳いだ経験、空き地で缶けりやごっこ遊びを近所の小学生や未就学児みんなでしたことなどは現在ではなかなか見られなくなってきています。少し前だと、公園

で子ども達が遊ぶ姿が見られましたが、その後、ボール遊びや自転車遊び、そして遊具までもが公園から排除され、公園の隅でゲームをして遊ぶ姿があったかと思えます。そして現在は、家のテレビの前で通信機能を使って手先と頭のみで遊びがなされてる時代となりつつあります。このような背景の中で、これから生きていく子ども達に必要な力を付けていく必要があると思っています。園では今まで通り、遊びを通しての人間形成を大事にしていきますが、現代的背景から不足している力を補う活動を取り入れていきます。具体的には体の四肢（両手・両足）を使う「体づくり」をします。体幹の発達を促し、同時に柔軟性の保持につとめます。

足に関しては、年間を通して走る活動（徒競争、鬼ごっこ、ドロケイ）を取り入れます。腕や体幹に関しては、ブリッジや倒立の活動をクラス、チャレンジなどでも取り入れます。家庭においても実践をして頂きたいと思えます。柔軟性などは、お風呂上がりになると効果が高いです。四肢（両手・両足）並びに体幹と柔軟性の発達が促されると二つの変化がでてきます。幼児はその体型から転びやすいとされます。体幹と柔軟性そして四肢の発達を促すことで怪我の防止になります。もう一つは、遊びが広がり、ダイナミックになります。人は自分の持っている力で活動（遊び）します。「体づくり」をすることで遊び自体の内容・量・質が変わってきます。

次に、遊びに必要な「頭づくり」を活動に取り入れます。従来の遊びながら想像力や創造性に繋げる活動（美術的な要素）や遊びに必要な言葉・文字・数字を「体づくり」同様に補う活動を取り入れます。想像力や創造性に繋げる活動（美術的要素）は外部講師により週に2回程度、遊びの時間やクラス活動にて行っています。

遊びに必要な言葉（日本語・英語）、文字（読み書き）、数字は年齢に応じた指導を遊びや特別活動を通して行っています。年長児はチャレンジ②文字（読み、書き）・美術（絵画、制作）・英会話から選択した課題に取り組む活動がはあります。年中は全クラスに外部講師による文字指導がはじまります。また、「体づくり」の一環として年少から、北の丘プールでの水慣れ及び水泳指導が入ります。計画では、年長8回/年 年中6回/年 年少4回/年を予定しています。

大沢幼稚園の育てる3つの力と“ストレスコントロール”。うまくいなくても自分の感情をコントロールし、他者と協力しながら生活する力。今で言うならば、コロナにより不自由な生活を強いられています。他者を責めるのではなく、自分なりにできることを見つけ、目標を持って生活する力。これは生きていく上でとても大切な力です。

「デジタル技術の活用について」（初年度）

今年度、保護者や地域の皆さんに来園いただくことが少なく、子どもの育ちを皆様と共有することが難しかったことが心残りです。次年度もコロナの影響が続くことが予測されるため、対面を第一に考えますが、それが難しい時にはデジタル技術を活用した保育サービスの提供に注力します。

園運営について

<開園時間・土曜開所（預かり）について>

○当園では、土曜日の開所はしていませんでしたが、9月より、原則第2・4土曜日の開所を目指します。詳しくは、決まりましたらお知らせします。

○早朝保育を7:30として、開所時間を7:30から18:30の11時間といたします。

<元気のもりの活動について>

今年度は、コロナ禍の中で、時期や内容により、開催できたものと、中止せざるを得ないものがありました。次年度もコロナの影響は受けることと思われませんが、「元気のもり」の活動や地域の子育て親子の拠点づくりにはアンケートの結果や感染防止を行いながら進めていきます。

<次年度のクラス編成について>

現行の幼稚園の決まりでは、35人学級となっています。当然、園庭の面積、クラスの面積、遊戯室の面積等、決まりの中で保育をする必要があります。当園では、年中・年長は30人程度、年少は20人程度を採用しています。また、1.2歳児は6:1、※0歳児は3:1という決まりの中で保育をしています。（※0.1歳はいません）

令和3年度のクラス編成（4月当初）は次の通りになります。

年齢	クラス編成	園児数
2歳児	ちょうちょ 1号	32名（プレ含）
満2歳児・2歳児	みつばち 3号	6名
3歳児	もも	21名
3歳児	いちご	21名
3歳児	りんご	20名
4歳児	さくら	29名
4歳児	たんぽぽ	30名
5歳児	ゆり（英語）	28名
5歳児	すみれ（美術）	28名
5歳児	ばら（文字）	28名
計		243名

○ヨーロッパなど幼児教育の先進国では、すでに20:1を基本に進められていますが、日本では、小学校が5年間をかけ、35人学級へと移行していきます。中学は40:1です。教員の負担を軽減し、質の高い保育を確保するにも20:1がよいと誰でも考えるでしょうが、政治家は無償化で保護者（有権者）の負担軽減はしますが、教員の負担軽減には後ろ向きと言わざるを得ないです。（園長のツブヤキです）

次年度の納入金について（進級児）

		納入日	令和 3 年度	備 考
1	施設利用料	毎月 12 日	700/月	(令和 2 年度以降入園児)
2	給食費	1 号認定	3,200 円/月 (内訳)	1 号：年間給食回数 120 回×1 食@320 円 (税込) ÷12 カ月
		毎月 12 日	主食費 1,280 副食費 1,920	※給食費は令和 3 年度は 320 円/1 食
		2 号認定	5,200 円/月 (内訳)	2 号：年間給食回数 195 回×1 食@320 円 (税込) ÷12 カ月
		毎月 12 日	主食費 2,080 円 副食費 3,120 円	※給食費は令和 3 年度は 320 円/1 食
		3 号認定	利用者負担額に含	次年度も同じ
3	保育充実費	毎月 12 日	1,500 円	月刊絵本代、英会話、チャレンジクラブ ① (中、長) チャレンジクラブ② (長)、 チャレンジタイム (少々、少、中) 太鼓 指導、山羊や草原の広場の遊具修理、ア プリ運用費 教育保育の資質の向上を図る費用
4	食育費	毎月 12 日	500 円/月	誕生会ケーキ、味噌汁、畑の作物など食 育に関する費用
5	スクールバス代 ・入会金	毎月 12 日	3,700 円/月 2,700 円/入会月	車輛維持管理費用 ○バス利用は満 3 歳以上
6	制服類		既にお知らせ済み	
7	保 育 用 品 代 (実費分)	4 月納入	内訳は追って事務所からお知らせします。	
			満 2 歳児	2,372 円
			満 3 歳児	4,396 円
			3 年保育	5,882 円
			2 年保育	6,290 円
			1 年保育	8,480 円
新入園児は別にお知らせします。				
8	引落とし手数料		郵貯 10 円 りそな銀行 54 円 きらぼし銀行 55 円	

※プール指導（全学年）・遠足などの実費費用や文字指導用の絵本（年中）は別途購入（納入）していただきます。